

特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟 2022年度第3回理事会議事録

日 時：2022年11月20日（日）13:30～16:30

場 所：集合（パラサポ）およびオンライン（Teams）

出席者 集合参加 常務理事 田中辰美、監事 菅野利雄

オンライン参加 会長 長谷川勝壽、理事 北村綱為、成山悟史、栗生由紀

委任状提出 理事 浜村敏弘

欠席 理事 田口亜希、馬渡崇、久米高治

田中常務理事から、議長は田中常務理事が務める旨の提案があり、異議なく了承された。田中常務理事から、議事録署名人に長谷川勝壽会長ならびに菅野利雄監事の二名が提案され、異議なく了承された。

<長谷川勝壽会長挨拶>

各出席者に対し、お忙しいところご出席いただいていることへの謝辞があった。考えるべきことが多数ある中で、皆様のお知恵を拝借したい。役員の定年制・任期、女性役員の問題等に取り組んでいきたい。

<議事>

1 コンプライアンス委員会（審議事項）

1-1 ガバナンスコード適合性審査

田中常務理事から、適合性審査の状況が説明された。9月11日に長谷川会長と田中常務理事がJPSAでのヒアリングに出席した。ヒアリングでの指摘を踏まえた改訂案を提出し、指摘事項を受けた。二次改訂案を作成して提出する。役員任期について激変緩和措置が認められているが、任期を5期（10年）と定め、運用する計画を示さないといけない。

ガバナンスコードに適合する、役員の構成・新陳代謝に関する規程の整備ならびに運用を早急に進めることができることが異議なく承認された。

2 選手強化部会（報告事項）

2-1 アルAIN世界選手権選手団結果

田中常務理事からアルAIN世界選手権の結果が報告された。DS獲得なし、木下裕季子選手（R4）、渡邊裕介選手（R6）がそれぞれ括弧内の種目で2個目のMQSを達成した。

2-2 2023年度国際大会派遣方針案

田中常務理事から、2023年度の国際大会派遣方針の素案が説明された。各遠征の派

選対象や参加経費の支援などを年間通して明らかにし、選手が計画的に準備できるようする。WSPS から 7 月実施が公表されているオシエク・ワールドカップは、11 月のアルAIN開催に変更される可能性がある。情報収集の上計画し、2023 年の早い段階で方針を公表する。



3 総務委員会（審議事項）

3-1 組織運営等に関する基本計画の策定

田中常務理事から、これまでのガバナンスコード遵守状況の自己説明で、組織運営等に関する基本計画の策定がすでに策定される予定としていたのに、まだ実行できていない状況が説明された。急いで策定しなければならず、第 4 回理事会で承認に至る計画で進めたいことが提起され、異議なく承認された。

策定にあたっては、当連盟のホームページ（加盟団体専用ページ）で案を公開し、広く加盟団体・会員の意見を募ることが田中常務理事から説明され、承認された。

4 パラクレー部会（審議事項、報告事項）

浜村理事がやむなく欠席しているため、パラクレー部会が作成した資料をもとに田中常務理事から説明がなされた。



4-1 組織体制

パラクレー部会の組織体制について、専門委員会を「パラトラップ委員会」、会員が登録されている加盟団体を「パラクレー射撃部会」と呼称することが田中常務理事から説明された。北村理事からなぜパラトラップとパラクレーという違う呼称にするのか質問があり、委員会と加盟団体の区別をわかりやすくするためにと聞いている旨、田中常務理事から回答があった。異議なく承認された。

4-2 JPC 面談報告

石原パラクレー部会事務局長と田中常務理事が、今後のパラクレー部会の組織体制と競技普及を考える上で諸状況の理解を深める目的で、10 月 26 日に JPC を訪問した。JPC 側は、井田事務局長、與品氏、伏見氏が対応された。

栗生理事からアジアパラに追加したい種目の質問があり、PT 1、PT 2 および PT 3 の各種目であると聞いている旨、田中常務理事から回答があった。



4-2 2023 年度予定

田中常務理事が、パラクレーの IPC 登録および IPC クラス分けの現状の選手リスト、2023 年国際大会予定の概略を説明した。

5 会務報告

5-1 2023年度の事業予定表（案）

田中常務理事から、2023年の事業予定表（案）の説明がなされた。IPC登録およびIPCクラス分けの現状の選手リスト、2023年国際大会予定の概略を説明した。

5-2 パラサポ新スポンサープラン

田中常務理事から、パラスポーツサポートセンターの支援策の一つである新スポンサー プランに参画していることと現状の概略の説明とがなされた。

5-3 質疑応答

議事終了後の質疑応答において、長谷川会長から事務局の運営体制が手薄であり、立て直しを図らないといけないと問題提起がなされた。

北村理事から、ほとんどの事務局業務を田中常務理事が対応している状況であり、昨年度は JPCから書類提出遅れのマイナス評価を受けていて今年度もそうなりかねないと懸念している、理事から解決策の提案がないだろうかとの発言があった。新規入会の会員のクラス分け対応の遅れ、アンチドーピングの担当者についても問題的があった。

田中常務理事から、新スポンサー プランへの参画において野口尚伸氏にご協力をいただいて大変助かっていること、完了報告書作成を委託できる受託業者があり、そこに照会をしていることが報告され、理事各位に協力していただける体制にしていきたいと発言があった。

2022年12月16日

議事録署名人

特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟

議長・常務理事 田中 辰美

田中辰美



会長

長谷川 勝壽

長谷川 勝壽



監事

菅野 利雄

菅野利雄



以上